

平成23年度「中国支部研究発表会」について

本年度中国支部研究発表会を下記のテーマ・日程で開催いたします。積極的な論文投稿と研究発表会への参加をお願い申し上げます。

今年度のテーマ： 建物の安全性について

東北地方太平洋沖地震により、関東から東北地方にかけて未曾有の被害が発生しました。このような中、建築の安全性について考える重要性が大きくクローズアップされております。「耐震構造」だけではなく「家づくり」「まちづくり」から根本的に考え直さなければいけない状況に置かれているものと考えられます。

今年度の中国支部発表会においては、建物の安全性を考え、人が安全に住める建物についてをメインテーマとして発表会・同時開催事業を進めて参ります。

同時開催事業

報告会：津波被害とその実態について

建築的立場・土木的立場より、東北地方太平洋沖地震による津波災害についての報告会を開催します。

講師：能島暢呂（岐阜大学工学部社会基盤工学科）

岩井 哲（広島工業大学工学部建築工学科）

日時：2012年3月3日（土）13:00-17:00

場所：広島工業大学 デネブホール（広島市佐伯区三宅2-1-1）

参加費：無料

支部研究発表会

日時：2012年3月4日（日）9:00-17:00（予定）

会場：広島工業大学 三宅の森 ネクサス21（広島市佐伯区三宅2-1-1）

参加費：会員以外の一般参加者（学部生、大学院生を除く）は、参加費1,000円を、当日、会場受付でお支払い下さい。

論文・技術報告 応募規定

- ・ 題目申込み開始：2011年11月7日（月）9:00～（学会中国支部のホームページ・HPより申込み）
- ・ 題目申込み締切：2011年11月18日（金）17:00（厳守）
- ・ 発表登録費・郵便払込締切：2011年11月末日
- ・ 原稿提出開始：2012年1月5日（木）9:00～（支部HPより投稿、PDF電子投稿のみとする）
- ・ 原稿提出締切：2012年1月23日（月）17:00（厳守）

下記を熟読の上、題目の申込みおよび原稿の提出をお願いします。なお、平成19年度から原稿提出は支部HPからの電子ファイル（PDFファイル）投稿のみ（郵送投稿は廃止）、また研究報告集はCD版のみ（冊子版は廃止）となりましたので、ご注意ください。

1. 応募資格

講演者は本会個人会員および法人賛助会員で、題目申込み後に発表登録費を支払うものとします。なお、講演者以外の発表者（共同研究者・連名者）は発表登録費を免除され、非会員であっても構いません。

2. 題目申込み

- 1) 研究発表会の題目申込み・原稿提出は、以下に示す日本建築学会中国支部の HP を通して行います。
日本建築学会中国支部の HP <http://news-sv.aij.or.jp/cyugoku/>
題目申込みをされない場合、原稿の提出はできません。また、支部 HP からの題目申込みの後に、期日までに発表登録費を払い込まなければ、正式な申込みとして受理されませんのでご注意ください。
- 2) 題目申込みは支部 HP より、論文あるいは技術報告 1 編について、①～⑬を漏れなく選択または入力して下さい。この申込み時に<申込み番号>が表示されますので、必ず記録しておいて下さい。発表登録費の支払い、並びに、原稿提出の際に必要となります。なお、選択・入力事項については変更される場合があります。詳細は HP をご覧下さい。
①発表部門番号 ②論文と技術報告の別 ③発表セッション ④題目 ⑤副題 ⑥発表者 ⑦講演者 所属・電話番号 ⑧講演者区分 ⑨研究報告集送付先 ⑩講演者メールアドレス ⑪講演者日本建築学会会員番号 ⑫追加の研究報告集 (CD) の注文枚数 ⑬追加の研究報告集 (CD) の送付先 ⑭その他 (連絡事項等)
題目申込み時に入会手続きを終えられていない場合も、仮番号で講演者として申込み可能ですが、原稿提出時までには会員資格を取得するようにして下さい。
- 3) 講演者は支部 HP による題目申込み時に表示される<申込み番号>を払込取扱票の通信欄に記入の上、指定の郵便口座に発表登録費を 11 月末日までに払込んで下さい。校費支払い登録は廃止していますので、講演者は全員、指定口座に発表登録費を払込んでください。なお、題目申込み締切の後に開催されますプログラム編成委員会までに支払いが確認されない場合には、申込みは受理されませんのでご注意ください。(支部 HP に掲載される発表者・題目リストをご確認ください。)
- 4) 発表登録費は一人につき、一般 5,000 円、大学院生・学生 3,000 円です。5) に示す指定郵便口座に払込んで下さい。払込取扱票の通信欄には、題目登録時にお知らせする<申込み番号>と金額を必ず記入して下さい。払込み人と講演者は一致させて下さい。一人で複数の講演をする場合は、最初に得られたく申込み番号>を用いて下さい。発表登録費として、複数の講演者の登録費をまとめて支払われる場合は、払い込み人を必ず講演者の中から代表として選び、すべての講演者の申込み番号と金額をそれぞれ通信欄に記入してください。なお、研究報告集の代金の払込みは別の払込取扱票をご使用下さい。
- 5) 発表登録費および研究報告集代金の払込み先は、以下の郵便口座です。
 - ・口座番号：0 1 3 2 0 - 3 - 5 4 6 3
 - ・口座名称：日本建築学会中国支部

3. 原稿提出

- 1) 原稿の提出が可能な方は、支部 HP より題目申込みをされ、発表登録費を納入された方のみです。それ以外の方は原稿の提出はできません。また、逆に上記の手続きをされ、申込が受理された方は、必ず原稿を提出して下さい。
- 2) 執筆要領は今年度大会学術講演会研究発表梗概の要領 (『建築雑誌』2011 年 1 月号) に準じて下さい。ただし、1 編の頁数は、論文が 4 頁、技術報告が 2 頁あるいは 4 頁とします。各頁は A4 判で作成し、マージン、文字数、行数などは統一し、和文所属・欧文所属は最終頁の下段に記して下さい。
- 3) 原稿提出は、支部 HP からの電子ファイル投稿 (PDF ファイル) によります。PDF ファイルの形式についても、上記、大会の要領に準じてください。
- 4) 投稿の際には、題目申込み時に表示される<申込み番号>を提出されるファイル名に用いて下さい。(例：<申込み番号>が 1234 の場合、電子投稿ファイル名は 1234.pdf になります。)
- 5) 原稿への会員番号・頁番号の書き込みは不要です。

4. 研究報告集（CD）

- 1) 講演者には研究報告集（CD）を無償で1枚配布します。
- 2) 研究報告集（CD）は、会場でも2,000円で購入可能ですが、なるべく予約注文にご協力下さい。
- 3) 研究報告集（CD）の予約注文は、支部HPより受付けます。詳細はHPをご覧ください。
- 4) 研究報告集（CD）の代金は、支部HPでの題目申込時に表示される〈申込み番号〉を払込取扱票の通信欄に記入の上、指定の郵便口座へ払込んで下さい。
- 5) 指定の郵便口座は、発表登録費の払込み先と同じですが、発表登録費とは必ず別の払込取扱票をお使い下さい。

5. 著作権について

著者は掲載された研究発表梗概の著作権を本会・中国支部に委託する。ただし、本会・中国支部は、第三者から文献等の複製・引用・転載に関する許諾の要請がある場合は、原著者に連絡し許諾の確認を行う。

6. その他

- 1) 題目申込み時に提出された題目および発表者名は、そのまま日本建築学会のHPに、中国支部研究発表会プログラムとして掲載されます（今年度から建築雑誌にプログラムは掲載されません）ので、原則として変更しないでください。原稿提出時にやむを得ず変更される方は、変更後の題目、発表者名を下記の問い合わせ先までご連絡ください。
- 2) 原則として、講演は一人3題以内、他支部の方は1題以内とします。
- 3) 問合せ先

広島大学大学院工学研究科 建築学専攻 建築環境学 田中貴宏

〒739-8527 東広島市鏡山一丁目4-1 E-mail: ttanaka@hiroshima-u.ac.jp

TEL : 082-424-7866